

平成30年度  
(2018年度)

教育学部 学校教育課程

推薦入試学生募集要項

## 添付用紙（綴じ込み）

この要項には、次の本学部所定の用紙が綴じ込みで添付されています。

- ・推薦入試 志願票・写真票・受験票〔全国枠用，地域枠用〕
- ・推薦入試 志願理由書〔全国枠用，地域枠用〕
- ・推薦入試 自己推薦書〔全国枠用，地域枠用〕
- ・推薦書（A）記入要領
- ・推薦書（B）記入要領
- ・推薦書（A）－1〔全国枠用〕
- ・推薦書（A）－2〔地域枠用〕
- ・推薦書（B）－1〔全国枠・保健体育の専門領域用〕
- ・推薦書（B）－2〔全国枠・保健体育の専門領域用〕
- ・活動証明書〔全国枠・美術の専門領域用〕
- ・「振替払込受付証明書（お客さま用）」貼付用紙〔全国枠用，地域枠用〕
- ・推薦入試データ票〔全国枠用，地域枠用〕
- ・連絡用住所シール〔全国枠用，地域枠用〕
- ・払込取扱票〔全国枠用，地域枠用〕
- ・入試関係書類送付用封筒・長形3号封筒 本人宛〔全国枠用，地域枠用〕
- ・入試関係書類送付用封筒・長形3号封筒 学校長宛〔全国枠用，地域枠用〕
- ・推薦入試出願用封筒・角形2号封筒 大学宛〔全国枠用，地域枠用〕

### 問い合わせ先

教育学部 入試係 TEL. 045-339-3261

（平日：9時～12時45分，13時45分～17時）

※電話による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

### 注意！！

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町，三ツ沢上町，横浜）で本学職員を装って受験者を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように十分注意してください。

# 目 次

I	教育学部学校教育課程推薦入試日程の概要	1
II	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
III	推薦入試学生募集要項	3
1	募集課程・コース・専門領域，募集人員	3
2	被推薦者数	3
3	出願要件	4
4	出願手続	5
(1)	入学検定料	5
(2)	出願に必要な書類等	5
(3)	出願書類受付期間	6
(4)	出願書類の提出	6
(5)	受験票の送付	6
5	出願にあたっての注意事項	7
6	受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談	7
7	選抜方法・選抜日程及び試験場	8
8	合格者発表	8
9	入学手続	9
10	入学辞退手続	9
11	不合格になった場合に備えての一般入試への出願	9
12	その他	9

# I 教育学部学校教育課程推薦入試日程の概要

	日 程	備考	参照 ページ
出願書類受付期間	平成29年11月1日(水)～7日(火) 【17時必着】	書留速達郵便で送付すること。11月6日(月)以前の消印の書留速達郵便は期間後の到着でも受理します。	6
選 抜 試 験	地域枠選抜：平成29年11月18日(土) 全国枠選抜：平成29年11月19日(日)	小論文試験・面接を行います。	8
合 格 者 発 表	平成29年12月4日(月) 13時頃	本学ウェブサイト に合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には郵送でも通知します。	8
入学手続受付期間	平成29年12月6日(水)～12日(火) 【17時必着】	入学手続の詳細については、合格通知書とともに郵便で案内します。	9

## Ⅱ 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 教育学部（学校教育課程）が求める学生像

教育学部（学校教育課程）は、学校教育に関心が高く、教員として子どもの学びへの支援の方法を能動的かつ協働的に創造していこうとする強い熱意を有する人を求めている。

教育学部が求める学生像は次のとおりである。

- 子どもとコミュニケーションをとりながら共に学び続けたい人
- 学校教育の充実，創造に貢献したい人
- 特別支援教育の充実，創造に貢献したい人（特別支援教育コース）
- 現代的な教育課題に対して，他者と協働して広い視野に立った解決策を構想し実践したい人

### 教育学部（学校教育課程）が入学者に求める知識や能力・水準

教育学部（学校教育課程）が入学者に求める知識や能力・水準は，次によるものとし，大学入試センター試験及び個別学力検査などを活用して多面的・総合的な入学者選抜により判定する。

- 子どもと共に未来を切り拓いていくために，高等学校までに身につけた知識・技能を現代的教育課題の解決に活用する力
- 高等学校までに身につけた知識・技能を前提とし，現代的教育課題の解決に必要な視野の広い思考力と表現力
- 教員として子どもと関わり，他者と協働するためのコミュニケーション能力

### Ⅲ 推薦入試学生募集要項

#### 1 募集課程・コース・専門領域、募集人員

課程・コース・専門領域			募集人員	
学 校 教 育 課 程	コース	専門領域	全国枠	地域枠
	人間形成コース	教育基礎	4人	12人
		心理発達	4人	
		日本語教育	2人	
	教科教育コース	国語	4人	
		社会	4人	
		数学	4人	
		理科	4人	
		音楽	4人	
		美術	4人	
		保健体育	4人	
		技術	4人	
		家庭科	4人	
英語		4人		
特別支援教育コース		4人		
小計		54人	12人	
合計		66人		

注1：全国枠で出願できるコース・専門領域は1つに限ります。

注2：神奈川県在住者は、全国枠と地域枠の併願が可能です。併願する場合は、それぞれについての入学検定料が必要になります。

注3：全国枠と地域枠を併願し、全国枠で合格した者は地域枠については合否対象から除外します。

注4：全国枠合格者で入学した者は入学後にコース・専門領域を変更できません。地域枠合格者で入学した者は入学後第1学年の終わりまでにコース・専門領域を決定（※）します。

※ この決定は、全国枠の併願の有無や全国枠で出願したコース・専門領域にかかわらず、本人の希望及び入学後の学習状況を基に行います。ただし、特定のコース・専門領域を多数の者が希望した時には選考試験を行います。

注5：合格者数が募集人員を下回ることもあります。また、入学手続き者が募集人員に満たなかった場合には、前期日程試験の合格者で補充します。

#### 2 被推薦者数

学校長は、「3 出願要件」を満たす者を推薦することができます。全国枠・地域枠のいずれも、1校当たりの被推薦者数に制限はありません。「3 出願要件【要件】(1)～(6)」を満たす者については、全国枠（いずれか1つの募集枠）と地域枠の両方に推薦できます。

### 3 出願要件

次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

#### 【基礎資格】

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、学校長の推薦を受けた者

- (1) 平成29年4月～平成30年3月までに高等学校（特別支援学校の高等部を含む）若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者
- (2) 平成29年4月～平成30年3月までに高等専門学校3年次修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成29年4月～平成30年3月までに修了又は修了見込みの者

#### 【要件】

次の(1)～(4)を全て満たす者

- (1) 児童・生徒の育成に熱意を持ち、小・中・特別支援学校等の教員になる強い意欲を持つ者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者
- (3) 学校長が、次のア及びイについて人物及び能力等に責任を持って推薦できる者
  - ア 学習成績が優秀で教員となる強い意欲及びそれにふさわしい資質を持つ者として認めることができる者
  - イ 児童・生徒の育成に熱意を持って当たることができるものと認められる者
- (4) 合格した場合には、本学に入学することを確約できる者

地域枠に出願する場合は、【要件】(1)～(4)を全て満たし、かつ、次の(5)及び(6)を満たす者

- (5) 志願者及びその父母又はこれに準ずる者が出願時に神奈川県に在住する者  
注：世帯主の氏名と志願者の氏名及び続柄の記載されている住民票の写し（原本）を必ず添付してください。
- (6) 神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市の学校教育に関して、強い興味・関心を持つ者

全国枠に出願する場合は、【要件】(1)～(4)を全て満たし、かつ、学校長が「出願するコース・専門領域に強い興味・関心をもち、十分な能力を有する者であること」を、責任を持って推薦できる者

英語、美術、保健体育、家庭科の専門領域の志願者にあつては、以下の要件も満たすこと。

- (7) 英語の専門領域の志願者にあつては、英語に関する外部試験のスコア証明書原本を提出できる者
  - (8) 美術の専門領域の志願者にあつては、本人が高等学校等在学中に行った美術活動に関するファイル1冊（A4程度）及び、本学部所定の活動証明書（学校長の押印が必要）によりその成果を証明するものを提出できる者
  - (9) 保健体育の専門領域の志願者にあつては、都道府県大会・競技会で8位以内か、地区大会（都道府県より上位の大会を指す。例：関東地区大会、南関東地区大会など）、全国大会、国際大会に出場した者  
（それに該当することを証明する資料のコピーを添付してください。団体競技の場合は、志願者が競技に参加したことを証明できるものを添付してください。（「推薦書(B)記入要領」,「推薦書(B)－2〔全国枠・保健体育の専門領域用〕◎証明資料作成上の注意」を参照してください。))
  - (10) 家庭科の専門領域の志願者にあつては、自分の現在の生活を振り返り、家族・家庭や衣食住に関する課題を設定しレポートにまとめて提出できる者
- (7)～(10)の詳細については「4 出願手続き (2)出願に必要な書類等」を参照してください。

## 4 出願手続

### (1) 入学検定料

- ① 払込金額：17,000円（地域枠・全国枠併願者は、それぞれに17,000円が必要）
- ② 払込期間：出願書類受付期間（6ページ）に間に合うように払い込むこと
- ③ 払込場所：郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口（ATMは利用不可）  
※土曜日・日曜日・祝日は払い込みできませんので注意してください。
- ④ 払込方法：ア 本学部所定の「払込取扱票」を使用し、各票の「ご依頼人」欄には、志願者本人の氏名を記入すること  
イ 「振替払込請求書兼受領書」及び「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受付窓口から受け取る際には、必ず受付局日附印を確認すること  
ウ 払込時に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担

注：本学では、災害等で被災した受験者の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイトに掲載している『横浜国立大学入学者選抜における災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除特別措置について』[<http://www.ynu.ac.jp/exam/index.html>]をご確認ください。

### (2) 出願に必要な書類等 注：併願者は、全国枠用と地域枠用を別々に作成・出願をしてください。

志願票・写真票・受験票	本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。 出願書類受理後は、志願するコース・専門領域の変更を認めません。
写真2枚（同一のもの）	出願前3か月以内に撮影した、正面・上半身・無帽の写真（縦4cm×横3cm）の裏面に氏名を記入し、写真票・受験票の所定欄に貼付してください。
志願理由書〔全国枠用・地域枠用〕	本学部所定の用紙に、出願要件及び以下の点に留意し、800字以内で志願者本人が書いてください。 ・教職を目指す理由 ・推薦入試により本学部を志願する理由
自己推薦書〔全国枠用・地域枠用〕	本学部所定の用紙に、「教職を目指すあなたの特筆すべき資質や適性」に留意し、分かりやすく、かつ、具体的に800字以内で志願者本人が書いてください。また、それを示す活動等の資料があれば、A4判のコピーを添付してください。
推薦書(A)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">1</span> 〔全国枠用〕 推薦書(A)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> 〔地域枠用〕 推薦書(B)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">1</span> 〔全国枠・保健体育の専門領域用〕 推薦書(B)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> 〔全国枠・保健体育の専門領域用〕	記入要領を参照し、本学部所定の用紙を用いて学校長が作成し、厳封したものを提出してください。全国枠の志願者にあつては、志願するコース・専門領域に関する実績や受賞歴などがあれば記入し、それを証明する資料のコピーを添付してください。 注1：全ての推薦する者について、推薦書(A)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">1</span> 〔全国枠用〕、(A)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> 〔地域枠用〕を用いてください。 注2：併願者は、(A)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">1</span> 〔全国枠用〕と(A)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> 〔地域枠用〕を個別に作成してください。（記載内容が同一の部分のみ、コピーを貼り付けて構いません。） 注3：全国枠の保健体育の専門領域の志願者については、推薦書(B)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">1</span> 〔全国枠・保健体育の専門領域用〕及び(B)－ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> 〔全国枠・保健体育の専門領域用〕も併せて提出してください。 注4：パソコンで推薦書を作成する場合は、様式（Word 又は PDF）を本学ウェブサイト（入試・入学→学部入試→資料ダウンロード）からダウンロードできます。 ( <a href="http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html">http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html</a> )
全国枠の専門領域別に必要となる書類	〔英語の専門領域〕 ・出願時から2年以内の外部試験のスコア証明書（合格証明書）原本1部とコピー1部（英検、TOEFL (iBT, PBT), TOEIC, IELTS (Academic Module), GTEC のいずれか1つ。団体受験も可。具体的には11ページの表を参照のこと。） 注1 スコア証明書原本1部は、A4サイズのクリアファイルに入れて提出のこと。面接終了後に返却する。



	<p>注2 コピー1部は、A4サイズの内紙にとること。白黒でも可。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語に関する学内外での活動（海外研修・英語ディベート入賞など）経験がある場合はその証明書（様式任意，学校長の押印が必要）</li> </ul> <p>〔美術の専門領域〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動証明書（本学部所定，学校長の押印が必要）</li> <li>・志願者本人が高等学校等在学中に行った美術活動に関するファイル1冊（A4程度）</li> </ul> <p>本人が制作した美術作品や，美術に関する実践活動，美術展のサポーターなど広い意味での表現活動（美術，芸術，映像，企画運営等）の資料等であり，学校内外，入賞等の有無，既発表・未発表は問いません。ファイルは面接時に使用し，面接終了後に返却します。なお，高等学校等在学中とは高等学校1年から3年までとします。中等教育学校，高等専門教育学校出身者はこれに準ずる期間とします。</p> <p>〔家庭科の専門領域〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・志願者本人の現在の生活を振り返り，家族・家庭や衣食住に関する課題を設定し，まとめたレポート（課題設定の理由・課題解決の方法・結果・考察を含む）。（様式任意，A4用紙使用，字数制限なし。）</li> </ul>
調査書	学校長が作成し，厳封したものを提出してください。（学校長は調査書の作成にあたり，㊤に該当する者については，その旨を明記してください。）
住民票の写し（原本・地域枠のみ）	地域枠志願者は，住民票の写し（世帯主の氏名と志願者の氏名及び続柄が記載されているもの）を必ず添付してください。 注：全国枠のみの志願者は，住民票の写しの提出は不要です。
振替払込受付証明書貼付用紙	入学検定料17,000円を郵便局・ゆうちょ銀行の窓口で払い込み，受付局日附印が押された「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼付してください。
推薦入試データ票	本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。
連絡用住所シール	本学部所定の用紙に住所・氏名を記入してください。
入試関係書類送付用封筒（長形3号 2通）	受験票及び学校長宛合否通知を発送する際に使用します。 ・本人宛1通（372円分の切手を貼付した【速達用】封筒に，住所・氏名を記入，住所は必ず日本国内にすること） ・学校長宛1通（切手貼付不要，学校所在地・学校名を記入）

### (3) 出願書類受付期間

**平成29年11月1日（水）～11月7日（火）【11月7日（火）17時必着】**

注：出願書類は郵送（書留速達）扱いのみ受理し，出願書類受付期間後に到着したものは受理しませんので，郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。ただし，11月6日（月）までの発信局消印のあるもの（書留速達）に限り，出願書類受付期間後に到着した場合でも受理します。

### (4) 出願書類の提出

上記の書類は一括して，本学部所定の「推薦入試出願用封筒」（書留速達）を使用し，志願者本人が送付してください。

注1：併願者は，全国枠用と地域枠用のそれぞれの封筒を使用し別々に郵送してください。

注2：東日本大震災又は平成28年（2016年）熊本地震による被災の影響により，調査書の発行に支障がある場合には，出願書類受付期間前に教育学部入試係まで相談してください。

### (5) 受験票の送付

出願書類を受理した者に対して，「受験票」と共に「推薦入試受験上の注意」を郵送します。

## 5 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願書類の内容の変更は認めません。
- (2) 出願書類に不備がないように十分に注意してください。出願書類に不備がある場合は受理しません。  
なお、提出された出願書類は一切返却しません。
- (3) 虚偽の申請、不正な申告等の事実が判明した場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (4) 国公立大学の推薦入試への出願は、1つの大学・学部にしかなできません。
- (5) 推薦入試合格者が入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）の一般入試を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。
- (6) 推薦入試合格者が入学手続受付期間内（9ページ）に入学手続を完了しない時は、その推薦入試合格者としての資格を失います。また、この場合、出願済みの他の大学・学部を受験してもその大学・学部の合格者とはなりません。
- (7) 推薦入試についての不明な点は、教育学部入試係に照会してください。

【照会先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 2 号  
横浜国立大学教育学部 入試係 (TEL. 045-339-3261)

## 6 受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談

心身の障害等により、受験及び修学の上で配慮を必要とする場合は、出願前までに必ず本学教育学部入試係へ下記の様式「受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談申請書」により申し出てください。また、出願後に不慮の事故等で負傷し、受験及び修学の上で配慮が必要となった場合も、その時点で速やかに下記の様式により申し出てください。

【申請・連絡先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 2 号  
横浜国立大学教育学部 入試係 (TEL. 045-339-3261)

(様式：「受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談申請書」)

(様式) A4判縦

横浜国立大学長 殿

平成 年 月 日

フリガナ  
氏 名  
生年月日  
住 所〒  
電話番号

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志願する学部・課程・コース・専門領域・出願する入試名
2. 障害等の種類・程度
3. 受験上配慮を希望する事項・内容
4. 修学上配慮を希望する事項・内容
5. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容（期末試験等についても記入してください。）
6. その他

(添付書類) 診断書又は身体障害者手帳 (写), その他参考資料

## 7 選抜方法・選抜日程及び試験場

### (1) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び個別学力検査等を免除し、小論文及び面接による試験、推薦書、調査書、志願理由書、自己推薦書の内容を総合的に評価します。

- ① 全国枠・音楽の専門領域においては「聴音」：2声の書き取り（大譜表，8小節程度）の試験を併せて行います。
- ② 全国枠・社会の専門領域においては、指定文献を読んでおくことが必要となります。

小論文：主として教育や人間に関する日本語の文章や資料を素材として、理解力、思考力、表現力を評価します。

面接：教員になるための意欲と資質をみるため、提出書類の内容を基に、複数の面接員による個人面接を行います。なお、問題提起、問題把握、問題解決の能力をみるために、学校教育に関する資料や課題を与える場合もあります。社会、美術、技術、家庭科の専門領域の志願者は、以下の点にも注意してください。

社会：下記の指定文献に関する内容について質疑を追加して行います。

宮本太郎『共生保障 〈支え合い〉の戦略』岩波書店 2017年

美術：出願時に提出した美術活動に関するファイルの内容についての質疑を追加して行います。

技術：数学、理科に関する事項についての質問を追加して行います。

家庭科：出願時に提出したレポートの内容についての質疑を追加して行います。

### (2) 選抜日程及び試験場

受験者は、受験票、筆記用具及び昼食・飲み物等を持参のうえ、集合時間までに試験場に集合してください。（詳細は「受験票」送付時に本人宛に通知します。）

選抜	選抜期日	集合時間	区分	予定時間	試験場
地域枠選抜	平成29年11月18日（土）	8：30	小論文	9:00～10:30	横浜国立大学 教育学部
			面接	11:00～	
全国枠選抜	平成29年11月19日（日）	8：30	小論文	9:00～10:30	
			聴音（音楽のみ）	11:00～11:30	
			面接（音楽以外）	11:00～	
			面接（音楽のみ）	13:00～	

注：小論文及び面接が終了するまで、控室又は試験室から退出できません。受験者多数の場合、待機時間が長くなる場合があります。

## 8 合格者発表

合格者発表については、下記期日の13時頃、本学ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。

合格者発表日	平成29年12月4日（月）
--------	---------------

本学ウェブサイトURL [<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>]

※掲載期間は、合格者発表日からおおむね4日間程度です。

※携帯電話には対応していません。

合格者のみへ合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。また、学校長に合否を通知します。

電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

## 9 入学手続

### (1) 入学手続の方法と受付期間

合格者は、「入学手続について」（合格通知に同封）に記載してある入学手続を、郵送（書留速達）により下記の期間内（必着）に行ってください。入学手続受付期間内に手続を行わない場合は入学を許可しません。

平成29年12月6日（水）～12月12日（火）【12月12日（火）17時必着】

### (2) 入学手続に必要な経費

入学料 282,000円 【現行】

### (3) 入学後に必要な経費

授業料 春学期分 267,900円 【現行】

秋学期分 267,900円 【現行】

（年 額 535,800円） 【現行】

注1：入学料及び授業料は、改定する場合があります。

注2：在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。

注3：詳細は入学手続書類と一緒に送付します。

## 10 入学辞退手続

推薦入試に合格した者は、原則として、入学辞退を認めませんが、やむを得ない事情により入学することができなくなった場合には、合格者本人と学校長が連署した「推薦入試入学辞退願」（様式は問いません。）を平成30年2月14日（水）までに下記の提出先へ郵送し、本学学長の許可を得なければなりません。

この手続を行わない場合は、出願済みの他の国公立大学・学部を受験してもその合格者とはなりません。なお、入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないということのないように注意してください。

【提出先】〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

横浜国立大学教育学部 入試係 (TEL. 045-339-3261)

## 11 不合格になった場合に備えての一般入試への出願

推薦入試出願者は、選抜に不合格となった場合に備えて「前期日程」及び「後期日程」の合計2つの大学・学部にも出願することができます。

なお、その際は大学入試センター試験の指定教科・科目の受験等、志望する大学・学部の出願要件に留意してください。

## 12 その他

### (1) 入学検定料の返還

出願書類を受理した後は、次の①及び②の場合を除き、いかなる理由があっても払込済みの入学検定料は返還しません。

① 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学教育学部推薦入試に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった）又は出願が受理されなかった場合

② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

返還を請求する場合は、以下の①～⑤の項目を明記した入学検定料返還請求書（様式は問いません。）を作成し、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を添付して、速やかに郵送してください。

①返還請求の理由 ②氏名（フリガナ） ③現住所 ④連絡電話番号 ⑤試験の種類

【送付先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 2 号

横浜国立大学教育学部 入試係（TEL. 045-339-3261）

(2) 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

① 出願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における調査・研究にも利用することがあります。調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

② 国公立大学の分離分割方式による合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター試験及び併願先の国公立大学に送達されます。

③ 上記①の各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

(3) 地域枠の合格者のコース・専門領域の決定

本人の希望及び入学後の学習状況を基に、入学後第1学年の終わりまでに決定します。ただし、特定のコース・専門領域を多数の者が希望した時には選考試験を行います。

(4) 入学前の学習指導

合格者発表後、入学前に学習指導を行う場合もあります。その場合には、合格通知の郵送とともにお知らせします。

(5) 学校教育課程における修学上の留意事項

学校教育課程は、教員免許の取得が卒業要件です。そのためには、介護等体験、教育実習等が必須となっています。これらの体験・実習を行うにあたり、入学後に「麻疹に対する免疫がある」又は「ワクチンを2回接種した」という医師による証明書類の提出を求めます。詳細は本学ウェブサイトを確認してください。[<http://www.edu.ynu.ac.jp/campus/attention/vaccination/>]

〔英語の専門領域〕

外部試験のスコア証明書（合格証明書）対応表

対象の英語外部試験	提出書類
実用英語技能検定（英検）	合格証明書の原本と、そのコピー1部
TOEFL (iBT) TOEFL (PBT)	スコア (Test Taker Score Report) または (Examinee' s Score Record) の原本と、そのコピー1部
TOEFL-ITP (団体向けテストプログラム)	受験者用控えのスコアレポートのA4コピーの余白部分に出身学校（団体受験実施校）の公印を受けたもの（これを「原本」として扱う）と、そのコピー1部
TOEIC 公開テスト	「Official Score Certificate (公式認定証)」の原本と、そのコピー1部
TOEIC-IP (団体特別受験制度)	個人成績表 (Score Report) のA4コピーの余白部分に出身学校（団体受験実施校）の公印を受けたもの（これを「原本」として扱う）と、そのコピー1部
IELTS (Academic Module)	スコア (Test Report Form) の原本と、そのコピー1部
GTEC for STUDENTS	個人成績表 (SCORE REPORT) のA4コピーの余白部分に出身学校（団体受験実施校）の公印を受けたもの（これを「原本」として扱う）と、そのコピー1部
GTEC CBT	スコアレポート (Score Report) の原本と、そのコピー1部

注1) スコア証明書原本1部は、A4サイズのクリアファイルに入れて提出のこと。面接終了時に返却する。

注2) コピー1部は、A4サイズの用紙にとること。白黒でも可。